

事業者向け

放課後等デイサービス評価表

○ 本評価表は、放課後等デイサービスに従事する従業者の方に、事業所の自己評価していただくものです。

「はい」又は「いいえ」のどちらかに○を記入するとともに、業者の視点で、「事業所が工夫していると思う点」や「改善が必要だと思われる点」などについて記入してください。

	チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	○		・法律に沿った広さは確保できております
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	○		・行政指導のもと、人員配置は適切に行っております
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	○		・事業所が2階のため、完全とは言えませんが可能なかぎりの配慮（特に階段の乗降時）を行っております
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	○		・毎日、利用者退所後に清掃（除菌を含む）を行っております
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	○		・面談室や隣接の児童発達支援教室の使用を状況に応じて行っております
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	○		・職員間の話し合いの中で、現状課題と目標についての共有を行っております
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		・ホームページで公表していることを、手紙にて保護者へアナウンスをしております
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		・職員が発言しやすい環境を作ることで、業務改善に繋がっております
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		○	・現時点では第三者評価は受けておりません
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	○		・全員参加型の研修会が難しく、小集団での研修を複数回行うことで工夫しております
適切	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	○		・2025年4月1日にホームページで公表する準備でとりくんでおり、公表についての案内を保護者様にアナウンスを行います
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	○		・保護者と利用者のニーズや課題を客観的に捉えられるように、今後、アセスメント研修を事業所内で設ける予定です
	13 個別支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	○		・利用者に関わる全ての職員の意見を集約したうえで、児童発達支援管理責任者が作成しております
	14 個別支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○		・利用者を受け入れる前に、職員間で必ず確認作業を行っております
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	○		・送迎時に保護者様と情報を共有することで、個別支援計画に反映させております
	16 個別支援計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	○		・放課後等デイサービスガイドラインに記載されている「放課後等デイサービスの提供すべき支援」に沿った支援内容を個別支援計画に反映させております

な 支 援 の 提 供	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	○		・個別、集団支援共に、話し合いの場を設けたうえで取り組みを行っております
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	○		・季節を意識してもらおうプログラムを中心に、多くのことに取り組んでもらう工夫をしております
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて個別支援計画を作成し、支援が行われているか。	○		・個別支援に関しては、保護者と相談のうえで学習支援内容を変えており、集団に関しては、将来の社会を意識したものを取り入れております
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○		・毎日、確認作業を行っております
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○		・振り返りは毎日行い、抽出した課題は職員間で共有し保護者へ伝えております
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○		・連絡帳（サービス提供記録）の他に、振り返りシートを記録することで、今後の支援に繋げております
	23	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○		・6ヶ月に一度、必ず見直しを行っております
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせさせて支援を行っているか。	○		・できている部分とできていない部分の格差を埋めるため、創意工夫を取り組んでおり、特に聴覚（音楽）による行動についてに力を入れております
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	○		・利用者への問いかけの基本は、「楽しかった」や「おいしかった」の問いかけではなく「どうだった」の問いかけを徹底しており、その結果、考える力（自己決定）をつけた利用者が増えております
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○		・児童発達支援管理責任者または管理者が参加しております
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○		・必要に応じて連携を図っております
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	○		・基本的には保護者を通じての情報が殆どですが、状況によっては直接学校側に問い合わせることもあります
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	○		・隣接する児童発達支援事業所からの情報を基に、理解を深めております
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	○		・過去にはありませんが、情報提供をする準備はできております
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	○		・区の子供発達支援センターとの情報共有は、保護者の許可の下で行っており、特に発達検査等を受けた際は必ず共有させてもらっております
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	○		・現状として、交流はありません
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	○		・現時点での参加していませんが、保護者からの要望があり必要と感じた際には参加していきます
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○		・送迎時に必ず話し合う時間を設けており、状況の共有をしております
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	○		・ペアレントトレーニングの要望が少ないため、現状としては実施していません
36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○		・契約時にご説明をしております	